

多様化する「働き方」

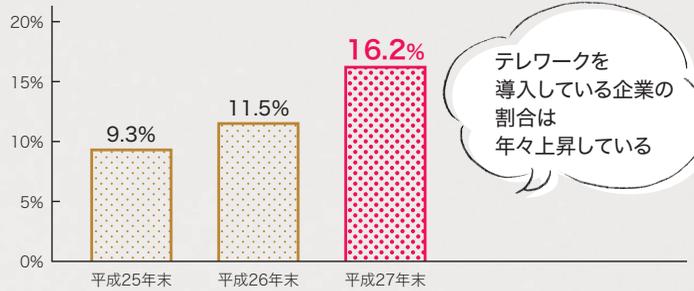
政府による働き方改革の推進、インターネット・電子デバイスの技術革新、仕事と育児・介護の両立などにより今後テレワーカーの増加が予想され、今テレワークが注目を集めています。



テレワークとは

インターネット等を介して時間や場所の制約を受けずに柔軟に働く形態のことをいいます。テレワークの拡大に伴い、働く場所がオフィスから自宅やカフェなどその範囲が広がっています。また、テレワーカーが増加することでオフィス内では固定席を持たないフリーアドレスが推進されています。このように働き方が多様化する中、必要となる仕事道具にも変化が生じることが想定されます。

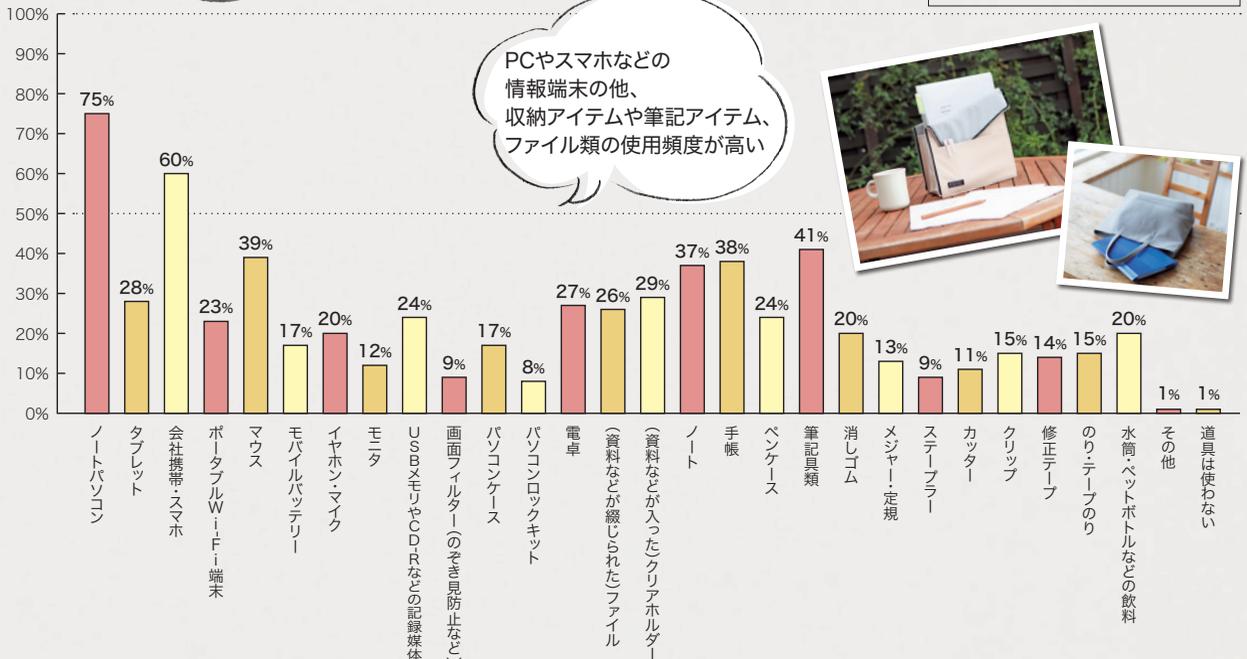
●テレワークの導入状況 出典元:平成27年度通信利用動向調査(総務省)より作成



テレワークを導入している企業の割合は年々上昇している

テレワークで使用する仕事道具 (複数選択)

調査名:テレワークに関する調査
調査対象者:調査母数:テレワーカー・555名
調査時期:2017年8月4日~8月8日
調査出典元:コクヨ調べ
調査方法:インターネット調査



PCやスマホなどの情報端末の他、収納アイテムや筆記アイテム、ファイル類の使用頻度が高い

